文
ぶんぽう

しょうがく2ねんせい ・ こくご ・ k2-53

は・を・への 書き方

やさしい ★☆☆ ・ ことばを つなぐ「は・を・へ」

声に 出して 読もう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 正しい ほうに ○を つけよう。

1 わたし（　）二年生です。
㋐は　㋑わ

2 本（　）読む。
㋐お　㋑を

3 公園（　）行く。
㋐え　㋑へ

4 （　）たしは 歩く。
㋐は　㋑わ

5 （　）かあさんに 会う。
㋐お　㋑を

6 （　）きまで 歩く。
㋐え　㋑へ

7 ぼく（　）犬が すき。
㋐わ　㋑は

8 水（　）のむ。
㋐お　㋑を

9 学校（　）通う。
㋐え　㋑へ

10 こんにち（　）。
㋐は　㋑わ

できたら はなまる

つぎまる プリント

ぶんぽう ・ つぎは 「丸（。）と 点（、）」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文 ぶんぽう

丸（。）と 点（、）

やさしい ★☆☆ ・ 丸と 点を つける



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 □に 丸（。）か 点（、）を 書こう。

1 きのう □ 公園に 行きました □

2 今日は 晴れたので □ 外で あそびました □

3 はい □ そうです □

4 夜に なると □ 星が 見えます □

5 わたしは 姉と 歩きました □ 空が 青かったです □

6 雨が ふったので □ 家で 本を 読みました □

7 ぼくは 犬が すきです □ 弟は ねこが すきです □



ヒント

「～ました。」「～です。」で 文が おわったら 丸、文の とちゅうの 切れ目は 点だよ。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
ぶんぽう

しょうがく2ねんせい ・ こくご ・ k2-55

かぎ（「」）の つかい方

ふつう ★★☆ ・ 話した ことばに かぎを つける ・ 1まいめ

話した ことばは どこかな



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1

話した ことばは どれかな。○を つけよう。

1 先生が、おはようと 言いました。

㋐先生が ㋑おはよう ㋒言いました

2 弟が、いっしょに あそぼうと 言いました。

㋐弟が ㋑いっしょに あそぼう ㋒言いました

3 母が、早く おきなさいと 言いました。

㋐母が ㋑早く おきなさい ㋒言いました

できたら はなまる

つぎまる プリント

ぶんぽう ・ つぎは 「外国から 来た ことば」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

しょうがく2ねんせい ・ こくご ・ k2-55

かぎ（「」）の つかい方

ふつう ★★☆ ・ 話した ことばに かぎを つける ・ 2まいめ

話した ことばは
どこかな



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

2

かぎを 正しく つけた 文に ○を つけよう。

4

㋐ 先生が、おはようと「言いました。」

㋑ 「先生が、おはよう。」と 言いました。

㋒ 先生が、「おはよう。」と 言いました。

5

㋐ いただきますと「みんなで 言いました。」

㋑ 「いただきます と みんなで」言いました。

㋒ 「いただきます。」と みんなで 言いました。

6

㋐ 姉が、ただいま「と 言いました。」

㋑ 「姉が、ただいま。」と 言いました。

㋒ 姉が、「ただいま。」と 言いました。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

ぶんぽう ・ つぎは 「外国から 来た ことば」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
ぶんぽう

しょうがく2ねんせい ・ こくご ・ k2-56

外国から 来た ことば

やさしい ★☆☆ ・ 外国から 来た ことばを かたかなで

かたかなで
書こう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 外国から 来た ことばを、かたかなで ますに 書こう。

1 ぱん

2 てれび

3 とまと

4 らいおん

5 ぴあの

6 ばす

7 かめら

8 ぺん

できたら
はなまる

つぎまる プリント

ぶんぽう ・ つぎは 「音や なき声の ことば」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

音や なき声の ことば

やさしい ★☆☆ ・ 音や なき声を かたかなで

文 ぶんぽう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 ――の 音や なき声を、かたかなで ますに 書こう。

1 犬が 2ぴき わんわん ほえる。

2 ドアを 2かい とんとん たたく。

3 たいこを 2かい どんどん たたく。

4 手を 2かい ぱちぱち たたく。

5 おさらが 2まい がちゃんと われた。

6 すずめが 2わ ちゅんちゅん なく。

7 水に 2ほん ぽちゃんと おちた。

8 まどが 2まい がたがた なる。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
ぶんぽう

しょうがく2ねんせい ・ こくご ・ k2-58

かたかなで 書く ことば

ふつう ★★☆ ・ かたかなで 書く ことばを 見つける

かたかなに
する ことばは？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 かたかなで 書く ことばを 見つけて、かたかなで ますに 書こう。

1 朝ぱんを 食べた。

2 こっぷに 水を 入れた。

3 あめりかに 友だちが いる。

4 ふらんすの おかしを もらった。

5 えじそんは たくさんの はつめいを した 人です。

6 ぴあのを ひいて 歌った。

7 ばすに のって 町へ 行った。

8 どあを とんとんと たたいた。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

ぶんぽう ・ つぎは 「しゅごを 見つけよう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
ぶんぽう

しょうがく2ねんせい ・ こくご ・ k2-59

しゅごを 見つけよう

やさしい ★☆☆ ・ 「だれが」「何が」を 見つける



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1

「だれが（は）」「何が（は）」に あたる ことば（しゅご）に ○を つけよう。

1 とりが とぶ。
㋐とりが ㋑とぶ

2 花が さく。
㋐花が ㋑さく

3 弟が 公園で あそぶ。
㋐弟が ㋑公園で ㋒あそぶ

4 ぼくは 本を 読む。
㋐ぼくは ㋑本を ㋒読む

5 犬が 大きな 声で ほえる。
㋐犬が ㋑大きな ㋒声で ㋓ほえる

6 きのう 母が ケーキを 作った。
㋐きのう ㋑母が ㋒ケーキを ㋓作った

7 空に 白い 雲が うかぶ。
㋐空に ㋑白い ㋒雲が ㋓うかぶ

8 わたしの 姉は 中学生です。
㋐わたしの ㋑姉は ㋒中学生です



ヒント

「～が」「～は」の ついた ことばを さがそう。「だれが」「何が」に あたるのが しゅごだよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ぶんぽう ・ つぎは 「じゅつごを 見つけよう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
ぶんぽう

しょうがく2ねんせい ・ こくご ・ k2-60

じゅつごを 見つけよう

ふつう ★★☆ ・ 「どうする」「どんなだ」「何だ」



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 「どうする」「どんなだ」「何だ」に あたる ことば（じゅつご）に ○を つけよう。

1 魚が およぐ。
㋐魚が ㋑およぐ

2 空が 青い。
㋐空が ㋑青い

3 妹が 歌を 歌う。
㋐妹が ㋑歌を ㋒歌う

4 風が 強く ふく。
㋐風が ㋑強く ㋒ふく

5 海は とても 広い。
㋐海は ㋑とても ㋒広い

6 これは ぼくの 本です。
㋐これは ㋑ぼくの ㋒本です

7 ぼくの 父は 先生です。
㋐ぼくの ㋑父は ㋒先生です

8 夜の 町は しずかだ。
㋐夜の ㋑町は ㋒しずかだ



ヒント

しゅごが「どうする」「どんなだ」「何だ」に あたる ことばを さがそう。文の おわりに ある ことが 多いよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ぶんぽう ・ つぎは 「しゅごと じゅつご」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文 しゅごと じゅつご

ぶんぽう

むずかしい ★★★ ・ しゅごと じゅつごを 書き出す

二つ さがそう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1 文の しゅごと じゅつごを、□に 書き出そう。

1 ねこが ねる。
しゅご □　じゅつご □

2 赤い 花が さいた。
しゅご □　じゅつご □

3 この 魚は 大きい。
しゅご □　じゅつご □

4 きのう 兄が 公園で 走った。
しゅご □　じゅつご □

5 わたしは 毎日 日記を 書く。
しゅご □　じゅつご □

6 ぼくの 弟は 一年生です。
しゅご □　じゅつご □

7 夜空に 星が きらきら 光る。
しゅご □　じゅつご □

できたら はなまる

つぎまる プリント

ぶんぽう ・ つぎは 「ていねいな 言い方」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
ぶんぽう

しょうがく2ねんせい ・ こくご ・ k2-62

ていねいな 言い方

やさしい ★☆☆ ・ ていねいな 言い方を 見分ける



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1

ていねいな 言い方の 文に ○を つけよう。

1 ㋐ぼくは 二年生だ。　㋑ぼくは 二年生です。

2 ㋐花が さきます。　㋑花が さく。

3 ㋐今日は 晴れです。　㋑今日は 晴れだ。

4 ㋐本を 読みました。　㋑本を 読んだ。

5 ㋐これは 母の かさです。　㋑これは 母の かさだ。

6 ㋐バスが 来ました。　㋑バスが 来た。

7 ㋐わたしは 歌が すきです。
㋑わたしは 歌が すきだ。

8 ㋐犬と 歩きました。　㋑犬と 歩いた。



ヒント

文の おわりが「です」「ます」「でした」「ました」に なって いるのが、ていねいな 言い方だよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ぶんぽう ・ つぎは 「ていねいに 直そう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

ていねいに 直そう

ふつう ★★☆ ・ です・ますの 言い方に 直す

文 ぶんぽう

ていねいに 言うと？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1

ていねいな 言い方に 直すと、（　）に 入るのは どれかな。○を つけよう。

1 ぼくは 二年生だ。→ ぼくは 二年生（　）。
㋐ます ㋑です

2 花が さく。→ 花が（　）。
㋐さくです ㋑さきます

3 本を 読んだ。→ 本を（　）。
㋐読んだです ㋑読みました

4 空が 青い。→ 空が 青い（　）。
㋐ます ㋑です

5 ここは 公園だ。→ ここは 公園（　）。
㋐でした ㋑です

6 きのうは 雨だった。→ きのうは 雨（　）。
㋐でした ㋑です

7 バスが 来た。→ バスが（　）。
㋐来ました ㋑来ます

8 弟と あそぶ。→ 弟と（　）。
㋐あそびます ㋑あそびました



ヒント

きのうの ことなら「でした」「ました」、今の ことなら「です」「ます」に なるよ。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ぶんぽう ・ つぎは 「ふつうに 直そう」

こたえは ここ

つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

文
ぶんぽう

しょうがく2ねんせい ・ こくご ・ k2-64

ふつうに 直そう

むずかしい ★★★ ・ ふつうの 言い方に 直す



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

1

ふつうの 言い方に 直すと、（　）に 入るのは どれかな。○を つけよう。

1 わたしは 二年生です。→ わたしは 二年生（　）。
㋐だった ㋑だ

2 鳥が 鳴きます。→ 鳥が（　）。
㋐鳴く ㋑鳴いた

3 手紙を 書きました。→ 手紙を（　）。
㋐書いた ㋑書く

4 海が 広いです。→ 海が（　）。
㋐広い ㋑広かった

5 きのうは 雨でした。→ きのうは（　）。
㋐雨だ ㋑雨だった

6 電車が 止まります。→ 電車が（　）。
㋐止まった ㋑止まる

7 ケーキを 食べました。→ ケーキを（　）。
㋐食べる ㋑食べた

8 夜は しずかでした。→ 夜は（　）。
㋐しずかだった ㋑しずかだ



ヒント

「です」は「だ」、「ました」は「た」に なるよ。今の ことか すんだ ことかも 見よう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

ぶんぽう ・ つぎは この たんげんは おしまい

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）